

越前町小中学校の再編についての地区懇談会 結果概要
(常磐小学校区：未就学児保護者対象)

- 開催日：令和5年3月9日（木）午後7時2分～8時32分
- 場 所：越前町生涯学習センター
- 参加者：未就学児保護者 11 名
- 内 容：常磐小学校の再編についての意見交換

主な意見と回答

(参加者) 前回の懇談会で、いい加減結論を出して欲しいと言ったつもりなのに、内容がほとんど変わっていない。何回集まっても一緒ではないか。

⇒(教委) 地域のいろいろな方から意見を聞いて欲しいとのことであるので、それぞれの立場の方にお集まりいただき、回を重ねて開催させていただいた。

⇒(参加者) 保護者の意見は大事だと言っていたのに、いつまで続けるのか不可解だ。教育委員会が決めれば、皆それに倣うのではないか。

⇒(教委) 未就学児保護者の意見を理解し、それを尊重しているつもりだ。地域の方も理解を示している方もおり、地域と保護者どちらも尊重するためには、このように話をしていくことは大事だと思う。今日も、その思いを聞いていきたいということで、指定校変更の手続きについてお話をさせていただいた。

⇒(参加者) 保護者や子どもを振り回して欲しくない。満場一致で進めることは無理なのだから、教育委員会が決定すれば、それぞれの方が考えるだろう。

⇒(教委) 再編という形は先になったかもしれないが、できる範囲の方法で、指定校変更により朝日小学校へ行くという要望は確保した考えである。

(参加者) 指定校変更は、新入学児だけでなく在校生も対象となるのか。

⇒(教委) そのように考えている。

(参加者) 指定校変更に伴い、制服や体操服の買い替えをしなければならないが、子どものために朝日小学校のものを揃えたいと思う。以前、町が購入してくれる噂があったが、どうなるのか。

⇒(教委) 正式に再編する場合には町の方で考えていたが、今回の場合は、希望する方の責任でお願いしたい。

⇒(教委) 約 2 年間いろいろな方と話をし、令和 6 年度での再編は難しいと考える中で、将来の糸生小学校と同時が良いのではないかと意見が多くでた。指定校変更の時期については、再編を令和 6 年度で考えていた保護者のこともありそのように設定した。また、制服などの買い替えは、今お約束は出来ないが、新品の場合もあるので町が半額を補助するなど検討したいと思う。

⇒（参加者）来年度に新入学する子どもがいるが、令和6年度に朝日小学校へ行こうと思う。しかし、もう体操服は購入している。

（参加者）最初から朝日小学校の体操服を購入してはダメなのか。教育委員会が何もしてくれないなら、朝日小学校の体操服を着て、常磐小学校に通ってもよいのではないか。

⇒（教委）常磐小学校にも確認し連絡させていただく。

（参加者）私たちが朝日小学校へ行った場合、常磐小学校の下級生がいなくなることも考えられるが、在校生の保護者はどう思うのだろうか。

⇒（教委）具体的に伺ったわけではないが、常磐小学校で卒業したいと考えている保護者もいる。

⇒（参加者）この制度を利用出来ると理解した上で言っているのか。

⇒（教委）はい。

⇒（参加者）利用したいと考えている在校生の保護者はいるのか。

⇒（教委）下にお子さんがいる方は考えている。

（参加者）現段階での保護者の意識調査を行って、データ的に表せるように出来ないか。もし残ると決めたとしても、一人になると困るので、大体何人ぐらい残るのか知った上で決めたい。

（参加者）残ると決めた人も、考え方が変わるかもしれない。

（参加者）先週の説明では、スクールバス登校が出来ると聞き安心していたが、今日の説明では再編までスクールバスは出さないとなっている。これが決定なのか。

⇒（教委）皆さんの意見を踏まえ、登下校は保護者でお願いしたい。

⇒（参加者）スクールバスを出さなくても、朝日小学校へ行く方は多いと思うが、その場合、小学校付近の交通量が多くなることや、高齢者の運転など、交通事故の危険性が高まるのではないか。

（参加者）朝日中学校行のバスに乗ってはダメなのか。

（参加者）教育委員会が再編を進める上での指定校変更なのに、スクールバスを出さないのはおかしいのではないか。

（参加者）これから常磐小学校に入学する保護者全てが同じ意思を持っているにもかかわらず、保護者の送迎で通わなければならないのか。

（教委）常磐小学校に入学する子どもがいないと見込まれるのであれば、休校の手続きをとることになると思う。その時にはスクールバスを出す判断をすることになる。先週の懇談会では、流出する流れが加速する恐れがあるとのことで、地区の方から同意を得られなかった。

(参加者) 時代の流れではないか。地区のことばかり気にして、教育委員会がしっかりしなければならない。

⇒ (教委) 指定校変更は苦肉の策である。

⇒ (参加者) 苦肉の策であろうと、教育委員会が決定したことではないか。

⇒ (教委) 決定ではない。これをお願いできないかということ。

(参加者) 教育委員会は区の意見を採用したことになるのでは。

⇒ (教委) お互いの意見を尊重した結果であり、指定校変更の要件を緩和して朝日小学校へ通えるようになったことは、一歩進んだと考えている。スクールバスについては考える必要があるが、そのようにご理解いただきたい。

(参加者) スクールバスまで出すと区がうるさいので、保護者が自分で行きたいと言っている形にしないと町もつらいのだろう。

(参加者) 新しく入る保護者の方は選択肢が広がったと思うが、在校生の保護者としては、児童が減ってしまう不安もあり複雑な思いだ。教育委員会は1人になっても教育してくれると言っていたが、この再編の話がでたときは、複式学級では協調性など育めないと話をしていただいた中だったので、不安な内容だと感じた。いろいろな意見をくみ取らなければならないと思うが、区長がスクールバスまで出すと自然消滅だと言っていたことにも同感できる。また、朝日小学校の環境がわからないことや、不登校の子もいるということで、どのように対応しているか明確になっていない中で、あっち行くこっち行くという話はどうかと思った。きちんと知った上で考えたい。

⇒ (教委) 教育委員会がしっかりしていないことでご心配をおかけして申し訳ない。今の現状は、閉校式をしてけじめをつけたいとお話をするのだが納得してくれない。常磐小学校だけでも早く行きたいということであれば、もう一度区の方に了解いただきたいと思う。また、不登校の問題はどこの学校でも増えてきているが、相談室、保健室登校での支援や、通学支援の教室でも対応している。全ての方が復学できるわけではないが、できる限りの支援はしているつもりである。

(教委) 皆さんに、現時点で指定校変更をどう考えているのかお聞きしようと思っていたが、先ほどの意見のように簡単なアンケートをさせてもらってよいか。結果によっては再度区の方に説明できると思う。

(参加者) 学年毎でも知りたいので、在校生の保護者にも聞いて欲しい。

(参加者) 指定校変更の希望はいつまでに決めないといけないのか。

⇒ (教委) 正式に決定次第、改めてお知らせする。

(参加者) 指定校変更は令和 6 年度から絶対できるのか。

⇒ (教委) そのように頑張りたい。区長も指定校変更には反対しておらず、スクールバスのような後押しに反対している。

(参加者) 入学準備など費用のかかる話もあるので、きちんと決めていただきたい。

⇒ (教委) 令和 6 年度の入学準備前には決めたい。

(参加者) 保護者の送迎で朝日小学校へ行くとなった場合、なんらかの理由で通学手段がなくなった場合はどうすればよいのか。

⇒ (教委) 従来の指定校変更の条件は、通学に関しては保護者が責任をもつというのが前提である。

⇒ (参加者) 親がその都度仕事を休んで送り迎えしなければならないので、6 年間出来る保障がない。

(参加者) 雪がたくさん降ると、雪道に不安を感じる。朝日小学校へ行くリスクも高いので、冬場だけでもスクールバスを出して欲しい。

(参加者) 冬場、朝日小学校に車が集まると、除雪の関係もあり危険かもしれない。

(教委) 皆さんのいろいろな事情は理解できる。指定校変更を認めるからには、責任をもってお送りしたいと思っているが、なかなか理解が進まない。

(参加者) 区長たちは、なぜそこまで常磐小学校にこだわるのだろうか。

⇒ (教委) 自分たちが通った学校であり、近くで子どもたちが通っていることや学校行事も行っており、愛着があるのだろう。

(参加者) 寂しいのだろう。そこに常磐小学校があるというのが当たり前だと思っている。

(参加者) 朝日小学校へ行った場合、児童館への送迎はどうなるのか。

⇒ (教委) 児童館へは歩いて行けるので、帰りのお迎えだけお願いしたい。

(参加者) 保育園の年長になると小学校見学があるが、園児の中で 1 人だけ学校区が違つとどうなるのか。

⇒ (参加者) 常磐地区の子どもは、朝日小学校と常磐小学校の両方行くことになる。

(教委) まずはアンケートを行つて、結果によっては区の方々に話しをしたいと思う。

(参加者) この話はいつまで続くのか。

(教委) できれば再編の日を決めて、全員で朝日小学校へ行くことが望ましいと思い、これだけの時間がかかってしまった。糸生小学校との同時再編の前倒しが難しいなら、常磐小学校だけでも早く移ってもよいという思いをもって、今後進めていきたい。